

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 通貨交換問題(I)米のドル防衛生命と通貨対策

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-08 キーワード (Ja): 米国のドル防衛, 360円, 外務大臣, 山中大臣, 屋良出席, ランパート高等弁務官, 高瀬他紙, 屋良主席 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43681

海防要勦相場制移行八件之緊急之對策 (46. 9. 1)

大臣 次官
 鈴川外務次官 国際経済課長
 佐藤貿易課長
 交渉課長
 アメリカ局
 参事官
 北米第一課長
 9月1日
 爲替変動相場制移行に伴う沖縄緊急対策
 46.9.1
 本件

1. 追水従務長官被嘱託、本日午後、水田
 大蔵大臣と山中従務長官との間で
 標記のとくに適合した結果、別紙
 (写)のとおり決定された旨連絡致しました。
 2. 1945年1月22日 在京各大陸銀行に通報。上
 小委員会開催とつけられました。OK

GA-5
 外務省
 2329

爲替変動相場制移行に伴う沖縄緊急対策
 (46.9.1)

爲替変動相場制移行に伴う沖縄に対する
 緊急対策として次の措置をとることとする。

一、生鮮食品など生活必需物資の本土と沖縄間
 の流通を円滑にし、その値上がりを抑制する
 ことは資するため、円建契約による本土からの
 輸入が確保されるよう、復帰までの間、
 (品目)を限り、所要の措置を講ずる。
 (琉球政府に設けられた沖縄生活必需物
 資価格安定資金(仮称)に10億円を
 補助する。)

二、復帰までの間、本土に留学中の学生につ

コクヨ コヒー20(24×14)

にて、おおむね従前の生活水準を維持
するにとがつてきるよう、国は必要な資金
について、琉球政府を通じ、琉球育英会に
補助する。(1億円)

○ ○ 1 ○ ○ ○

1. 生鮮食料価格計算積算

46.9.1

69年生鮮食料品
貿易入出額 69→70年 70→71年
200 億円 × 110% × 110% = 242 億円

$$242 \text{億円} \times 0.05 = 12 \text{億円}$$

12. × $\frac{7}{12} = 7$ 億円

輸入額お半ば内の変動中等の余裕を

242 10 億円とする。

2. 三井繩索学生援助積算

1人1月平均所要額

$$(自費私費) 30,000 \times 0.05 = 1,500 \text{円}$$

$$1500 \times 7 \text{ヶ月} = 10,000 \text{円}$$

$$10,000 \times 6,500 \text{人} = 65 \text{百万円}$$

$$(国費) (30,000 - 15,500) \times 0.05 = 800 \text{円}$$

$$800 \times 7 \text{ヶ月} \times 870 \text{人} = 515 \text{万円}$$

以上の変動中等の余裕を計2. 1億円とする。

大蔵省

(②) 予備費支出の割試は 9月3日(金)

生魚片會品酒格新榮積算

46.9.1

19年生産品
販賣入荷
使用
69→70年 70→71年

$$24.2 \times 0.05 = 12 \text{ 倍用}$$

9~3月分

東流入額および内の波動中等の余
計 10 億円とする。

乙、三中總督學生檢身手續算

1人当り平均所要額

$$(\text{重量}) 30.000 \times 0.02 = 1.500$$

$$10,000 \times 6.500\text{kr} = 65\text{ 000 kr}$$

$$(30,000 - 13,570) \times 0.05 = 800 \text{ M}^{\text{B}}$$

余被毛叶2.1億圓七
九

⑩ 下傳費文出の説 本 9月3日(金)

復帰前の交換困難

山中長官 宮里副主席に表明

沖縄のドル

沖縄の通貨問題の難解の点上
東中の富翁は政府副主席は、三
日本後藤は、經濟府で山中長官
長官と会し、田原に上り、手渡
賛議を離れるため、沖縄に渡り
しているところ、日も早く円交
換できる確度をつけてほしくな
と承認した。
これに対し山中長官は、「庶民の
希望にそいで本復帰前に通貨を
交換するが、宮里副主席は、この日